

駐車場や駐輪場の的確な整備は、ビルの価値向上のみならず地域貢献にもつながる。既存の駐車場・駐輪場をリニューアルしてビルの活性化を、また遊休地・余剰地を整備してさらなる収益を産みだそう。

クロスアップ

駐車場・駐輪場編

時間貸駐車場の常識破る

“ロックレス”の駐車管理システム

アイテック



広報担当
高階 正至氏



▲見た目もすっきり

料金を払い、ロック版が下がって出庫する。そんな時間貸駐車場の常識といってもいい仕組みに、変化がおとずれている。アイテック(東京都新宿区)

の「ロックレス」式駐車管理システムには、その名の通りロック版がない。かわりに取り付けたカメラがナンバープレートを自動的に読み取り、車両の入出庫をチェックして

課金する。また「ロックレス」料金を支払わずに出庫した車両に気づいたら、同社の調査では多車場を再び利用した際の女性客がロック版式に支払いを促す。ナン、駐車場を苦手にしていいパーフェクトを懸けたるといい、実際にロックする不正に対してク版式から「ロックレス」も、駐車場内全体を編入ス式に変えたところ、影るカメラが設置、売上げが増加したと見ているため、また、というデータもあるとい

見でるとい、また、というデータもあるとい。カメラ部分を除く「フェリールセンター」に信号がカーを使用した支払い送られる仕組みも、方法や法人向けの支払い、いずれの場合も警備員が待てる体制が者の利便性を高める。利用報出の高階氏は、「こ

止効果もあってか、不れからも各目録で、収益を上げる仕組みを、ついでに話している。